

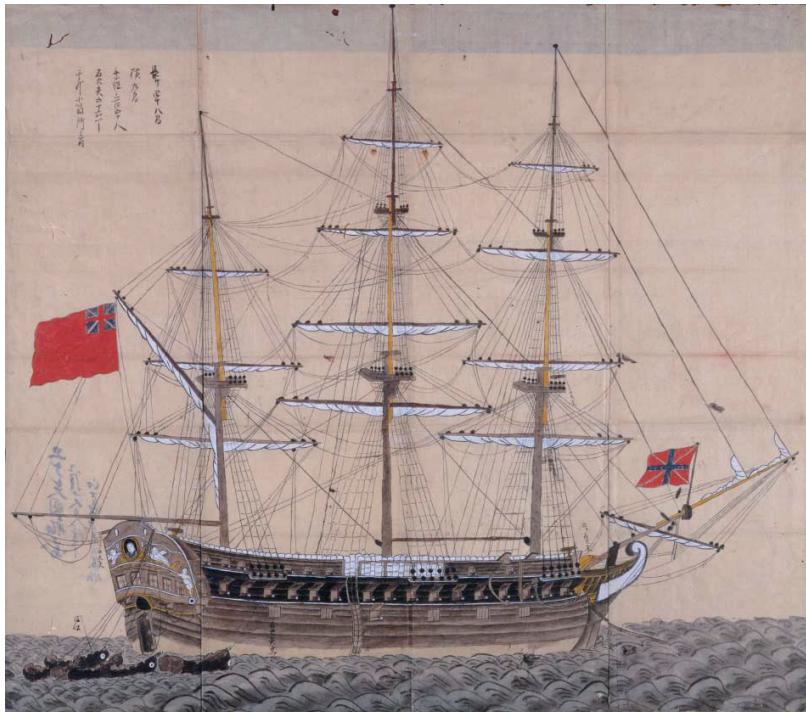
長崎港防衛秘密兵器「捨足軽」 ■講師:岩下 哲典

2026年2月21日(土) 14:00~16:00

Zoomにて開催(ルームオープン 13:30)

19世紀初頭、長崎で起きたフェートン号事件は長崎に深刻な影響をもたらしたことはつとに言われている。喫緊の問題は、進んだ西洋の兵器に対して、有効な武器が、日本側にほとんどないことである。先人たちはどうしたか。「捨足軽」なる秘密兵器を編み出した。

本報告では、「捨足軽」とは何か、なぜこうしたことが考案されたのか、「捨足軽」は利用されたのか、有効だったのか、その終焉は?など、歴史の中に消えた「捨足軽」を呼び起こしてみたい。



フェートン号の図 (『崎陽録』長崎歴史文化博物館蔵) Public Domain



長崎の港と湾の眺望 (ルートヴィヒ・ミハイル・ナーデル作 九州国立博物館蔵)

出典: 国立文化財機構所蔵品統合検索システム

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/kyuhaku/YA4

●関心をお持ちの方ならどなたでもご参加いただけます。
メールでお申し込みください。

※希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。
お申込みいただいた方には2月18日(水)までにご連絡いたします。

●会員にはメールでご案内をお送りしています。
メールが届いていない方は、右の申込先までお問合せください。

■岩下 哲典 (いわした てつのり) 日本海事史学会会員

1962年信州「たのめの里」生まれ。
青山学院大学大学院博士後期課程満期退学、博士(歴史学)。
現在、東洋大学人間科学総合研究所所長、文学部史学科教授。
主な編著書「幕末の老中 松平忠固」「黒船来航絵巻『金海奇観』と幕末日本」「江戸無血開城」「幕末日本の情報活動 普及版」「病と向き合う江戸時代」「江戸の海外情報ネットワーク」「江戸情報論」「江戸のナポレオン伝説」「権力者と江戸のくすり」「近世日本の海外情報」など。

■申込〆切: 2026年2月17日(火) 正午(12:00)

■申込先: kaijishi.web@gmail.com (担当: 大野)

メールの件名を「日本海事史学会Web例会申し込み(非会員)」として、本文にはお名前をお書きください。

[今後の例会 開催予定日: 3月21日(土) Web・4月25日(土) Web・5月23日(土) Web]

日本海事史学会は、海事一般に関する歴史・法律・民俗・水産・考古・船舶・航海・海運など、海事史だけにとどまらず、ひろく海の人文学、社会科学等あらゆる分野に関心を持つ学界や在野の研究者の方々の交流をはかる総合研究の“場”です。

【主な活動】専門学術誌『海事史研究』の発行(年1回) / 総会(年1回)・例会(8月と総会開催月を除く年10回)など

日本海事史学会 The Japan Society for Nautical Research

ご入会随時受付中 <https://kaijishi.jp/>

〒104-0043 東京都中央区湊2丁目12番6号 湊SYビル3F 日本海事広報協会気付

メール: kaijishi.info@gmail.com

